



八幡から世界へ! 夢を目標に変える

九州国際大学が法学部と現代ビジネス学部という2学部体制になって4年目に入った。目指す人間像は、グローバルな視点を持ちつつ自信と誇りを持って地域で活躍できる人材。1年次からのゼミで鍛える実践力や地域貢献活動に加えて、就活に向けて公務員や資格取得の試験へのサポートも充実。学生に寄り添い、やる気を引き出す教職員の「面倒見の良さ」で、学生・教職員・卒業生一体となった新しい大学像を目指す。



学長
西川 京子氏

世界を見て 地域に貢献を

西川学長は2016年10月、国会議員から転身して学長に就任。翌17年4月から現在の2学部体制がスタートした。文科省副大臣の経験から、国の根本的な力は「教育」にあると痛感。「自国に誇り

を持つことと、英語による発信力の必要性を強く感じます。特に「しゃべれる英語」が大切」と力説する。

現代ビジネス学部の国際社会学科では、アジア各国とアメリカ、カナダ、イギリスなどへの3週間の海外語学実習が必須となっている。プログラムは担当教員が直接現地に行って、受け入れ先の大学とカリキュラムを一緒につくっており、学生は帰国すると約5分のプレゼンテーションが英語でできるようになる。

また、同大学では多くの留学生が学ぶ。以前は韓国と中国が中心だったが、今はベトナムとネパールからの留学生が増えている。アジアからの若者たちは、違和感が少なく話し合えるようで、そういう意味でのフィリピンのシマン大学への短期留学はアジア人同士で英語で話すという環境がとてまうまうしているようだ。「八幡は都市と田園の両方を備えているいい街ですが、この八幡にある九国大から世界に直結しているということを学生に実感してもらいたいですね。グローバルに学ぶということは、自分の国をよく知ることにつながります」。

地域との連携で 養う実践力

西川学長が就任して、地域と連携した活動が際立って増えた。

2018年度の福岡県防災賞を受賞した「地域防災リーダー育成プロジェクト」のメンバーが防災士の資格を取得。学生が消防団に入ったことなどをきっかけに、19年10月には北九州市消防団協力の事業所の認定を受けた。学生がマンションの管理組合の防災手引き書を作成、防災士シンポジウムを開催、地域安全マップを作成するなど学びながら地域に貢献する活動が際立っている。

また、ゼミ生が地元の黒崎商店街で行ってきた実習活動が発展し、19年11月には大学と黒崎商店組合連合会と包



KIUホール(大教室)

括地域連携協定を結ぶなど地域での課題解決学習から、地元との深い絆が生まれている。

このほか、遠賀信用金庫や福岡ひびき信用金庫と包括的地域連携協定を結んだ。学生が信金の実務を学び、信金主催の若手経営者の勉強会にも参加して、ビジネス最前線の知識やノウハウを学ばせていただいている。信金側は学生の発想を取り入れた新たな事業展開の創出に期待を寄せている。

「勉強は面白いと気付いてもらうことが大切で、面白さに気付いた学生の未来は無限大です。地域のアクティブラーニングでお年寄りに感謝されたり、企業のインターンシップで営業職の面白さに目覚めたりしたことがきっかけとなって、前向きな学習態度になる学生はたくさんいます」(西川学長)。

地元企業への 就職は30%

地域に根ざした大学だけに、就職支援はきめ細やかだ。

昨年度卒業生の就職率は97%。うち30%は北九州市内の企業に就職した。

「IT社会が進めば進むほど、細やか

な感情やたくましい知性が必要で、国籍や立場を超えて人と協働できる人間力が大切」との考えから、人間力を育てるために1年次からインターンシップの参加が可能。公務員試験や資格取得支援のコースやシステムも用意しており、引っ込み思案な学生には教職員が協力して背中を押し、講座やイベントへの積極参加を促している。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って始まった遠隔授業では、パソコンやタブレット端末などの通信機器を整える支援金として全学生を対象に1人3万円を支給した。



「本音でつきあえる友に出会うことができました。」
剣道部:第69回九州地区大学体育大会剣道競技女子団体準優勝 法学部4年 徳永幸奈さん

学部・大学院情報

- 学部 法学部、現代ビジネス学部
- 大学院 法学研究科

column

入学から卒業後の進路までしっかりサポート



ゼミ体験を
就活に生かし
地域に恩返し

法学部法律学科4年
山田 楓華さん

高校時代の授業で相続法を知った時、細かな決まりに、「自分の人生にかかわるリアルなこと」と法律にとても興味を湧きました。大学で詳しく勉強したいと思い、親に経済的な負担をできるだけかけないように地元の九国大を選びました。

入学してからは憲法や刑事訴訟法などを学びつつ、2~4年は花松泰倫先生(准教授)のゼミに所属し、フィールドワークに取り組みました。2019年11月には、黒崎商店街で小学生らを対象に体験したいイベントを投票してもらった「こども総選挙」を開催。20人のゼミの仲間と地域の子どもた

ち、商店主ら多くの方々とかわり、商店街の空洞化、少子高齢化など日本の社会が現在抱えている問題を肌で感じました。また、下級生の授業のアシスタントも経験するなど幅広く学生生活をエンジョイできました。

そんな体験から、社会人になって、ただ働くだけでなく、地域社会の役に立つことが大切と思うようになりました。就職を考え始めた時、花松先生から「感受性やコミュニケーション能力が高く、社会でもしっかり活躍できるはず」と背中を押され、頑張って就活し、医療系の会社の営業職に内定をいただきました。



バスケットとゼミで
念願の消防士に

法学部法律学科卒
岩田 顕斗さん

今春卒業し、北九州市消防局に消防士として就職しました。

長崎県佐世保市で育ち、小学1年の時からバスケットボールを習い始め、高校、大学とも特待生としてバスケットボール部に在籍、仲間とコートで駆け回っていました。

そんな自分に転機が訪れたのは大学3年の時。父と同じ消防士の道を歩みたいと漠然と思っていましたが、試しに公務員講座を受講したら、筆記試験に歯が立たず、難しさを実感。消防士を目指す気持ちに火が付きまして。部活動を1年早く引退させていただき、試験勉強を始めるとともに美信一先生(教授・法学

部長)のゼミ活動に励みました。小学生から地域安全マップづくりの作成に取り組み、寸劇を交えての発表で犯罪から身を守るコツなどを訴えました。消防士採用試験の面接ではその取り組みをアピールし、合格を勝ち取りました。部活動とゼミで楽しさを人一倍経験できた大学生活でした。現在は北九州市消防訓練研修センターで座学と訓練に明け暮れる毎日です。寮も一部屋5人の共同生活ですが、部活動の経験があって苦になりません。早く一人前の消防士になって、海外の災害被災地で活動する国際消防救助隊に参加するのが将来の夢です。



「海外卒業旅行企画コンテスト2018」(一社 日本旅行業協会主催)でグランプリを受賞した福島ゼミ(現代ビジネス学部)

キャンパスde個別相談
キャンパスを直接見学したい!! 直接、相談したい!!

オンラインde個別相談
オンラインで相談したい!! 空いている時間を有効活用したい!!

好評につき毎週土曜日に開催中です。大学専用サイトから事前にお申し込みください。

その他、相談などは、電話、メール、LINEでも受付けております。お気軽にお問い合わせください。

LINEはこちら

くわしくは本学ホームページをチェック!
<http://www.kiu.ac.jp>

ここから想像以上の未来が広がっていく。キミの本気を、夢だけじゃ終わらせない。



夢を目標に変える九国大。

- 法学部 法律学科 リスクマネジメントコース キャリアコース
- 現代ビジネス学部 地域経済学科 経済コース、経営コース 地域づくりコース 観光ビジネスコース スポーツマネジメントコース
- 国際社会学科 英語コース、ハングルコース 国際コース



お問い合わせ先 入試・広報室
〒805-8512 福岡県北九州市八幡東区平野1-6-1
TEL 093-671-8916 FAX 093-671-8995
【Eメール】admission@kiu.ac.jp